

日本工学院専門学校		開講年度	2019年度		科目名	特別講義 4	
科目基礎情報							
開設学科	放送芸術科		コース名		開設期	後期	
対象年次	1年次		科目区分	選択		時間数	60時間
単位数	4単位				授業形態	講義	
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布する。						
担当教員情報							
担当教員	高沢敦博			実務経験の有無・職種	有 映像制作		
学習目的							
通年のスケジュールが確保できず、なかなか学校に来ていただけない業界の一線で働く方々のお話を聞く。その業界の未来や、必要とされる人材についてなどの情報を得て、将来設計に役立てることが目的である。							
到達目標							
もちろん講師によって内容や目的は異なるが、話を聞く前よりもモチベーションや業種の理解を深めることが目標となる。							
教育方法等							
授業概要	時に講師が関わった映像や、パワーポイント資料を使いながら講義を進行する。						
注意点	この授業を選択した学生は、より積極的な意識で受講してほしい。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験・課題	0%					
	小テスト	0%					
	レポート	0%					
	成果発表 (口頭・実技)	50%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する				
	平常点	50%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
授業計画（1回～10回）							
回	授業内容		各回の到達目標				
1回	法務従事者①		契約書社会の実際と労働契約条項の知識				
2回	法務従事者②		労働についての法規、権利の理解				
3回	映像職の幅を知る①		機材リース、各種イベント映像などテレビ映画以外の映像関連職の知識①				
4回	映像職の幅を知る②		機材リース、各種イベント映像などテレビ映画以外の映像関連職の知識②				
5回	業界OBOG逆訪問⑦（プロデュース）		本来はこちらから訪問すべき一線で働くOBOGに、学生を訪問して現状を話していただく⑦				
6回	業界OBOG逆訪問⑧（web）		本来はこちらから訪問すべき一線で働くOBOGに、学生を訪問して現状を話していただく⑧				
7回	業界OBOG逆訪問⑨（企業V）		本来はこちらから訪問すべき一線で働くOBOGに、学生を訪問して現状を話していただく⑨				
8回	業界OBOG逆訪問⑩（音声）		本来はこちらから訪問すべき一線で働くOBOGに、学生を訪問して現状を話していただく⑩				
9回	業界OBOG逆訪問⑪（MA）		本来はこちらから訪問すべき一線で働くOBOGに、学生を訪問して現状を話していただく⑪				
10回	業界OBOG逆訪問⑫（特殊撮影）		本来はこちらから訪問すべき一線で働くOBOGに、学生を訪問して現状を話していただく⑫				